



『クルマと公共交通の「かしこい」使い方を考えるプロジェクト・広島』通信

今年度も『クルマと公共交通の「かしこい」使い方を考えるプロジェクト・広島』を実施します。

昨年11月に発足した『クルマと公共交通の「かしこい」使い方を考えるプロジェクト・広島』では、皆様方に少しでも公共交通のことを知っていただくために、公共交通に係る情報を掲載したグッズを作成し、お配りしています。

今年度も引き続き、本プロジェクトの取り組みを実施し、ひとりでも多くの方と一緒に、クルマと公共交通の「かしこい」使い方について考えていければと思っています。

『クルマと公共交通の「かしこい」使い方を考えるプロジェクト・広島』とは？

広島市においては、自動車交通量が増加傾向にあり、環境の悪化や慢性的な渋滞が問題となっています。一方で、鉄道やバスの利用者離れが進むなど、交通を巡る様々な問題が生じています。

このような交通問題を改善していくためには、皆様ひとり一人に「クルマ以外の交通手段」についてよく知っていただき、改めて「クルマの使い方」についてみなで考えていくことが大切だと考えています。

本プロジェクトでは、皆様方に「公共交通や健康・環境に関する情報」を

グッズとしてお配りするとともに、アンケート調査を通じて、更に詳しい個人用のグッズを作成しお配りすることを考えています。このような「コミュニケーション」をとりながら皆様と「クルマと公共交通の「かしこい」使い方」について考えていきたいと思っています。

皆様に配布

希望者に配布



公共交通や健康・環境に関する情報を提供します。

共通冊子



【共通グッズ】

バス路線マップ



又は



個別冊子



【個別グッズ】

名刺サイズ バス時刻表



「マイカー乗るまあデー」運動と連携

広島市では、今年7月から毎月22日を「マイカー乗るまあデー」と称し、ノーマイカーデー運動を実施しています。

ノーマイカーデー運動は、クルマを利用するはダメというのではなく、クルマに過度に依存するライフスタイルを見直し、ひとり一人が上手なクルマの使い方を考え、実践・体験することを通じて地球温暖化の防止に貢献する行動の輪を広げていく取り組みです。

『クルマと公共交通の「かしこい」使い方」を考えるプロジェクト・広島』では、「マイカー乗るまあデー」運動と連携し、11月の「マイカー乗るまあデー」の推進キャンペーンに参加されるモニター全員に「公共交通割引情報」等を掲載した共通冊子、バス路線マップをお配りします。

平成17年度の取り組み結果

平成17年度は、アストラムラインやJR可部線、路線バスなど公共交通機関の充実している広島市北部地区（広島市安川流域地区）在住の皆様とともに本プロジェクトに取り組みました。

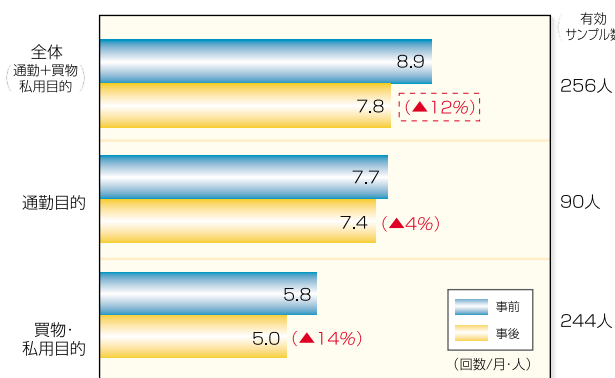
▼本プロジェクトに参加いただいた地区（平成17年度）



項目・内容	実施時期	参加人数
Step1:事前アンケート調査 ・クルマ利用等に対する意識調査 ・グッズ希望者の把握	平成17年12月上旬～下旬	配布:3,695世帯(約9,600人) 回答: 923世帯(25%回答) 1,551人
Step2:行動変容に向けたコミュニケーション ・グッズの提供	平成18年1月下旬～2月下旬	グッズ希望者 977人に配布
Step3:事後アンケート調査 ・グッズの評価 ・クルマ利用の意識、行動変化の把握	平成18年2月下旬～3月上旬	配布:977人 回答:300人
Step4:行動変化に対するフィードバック ・CO ₂ 排出量、カロリー消費量変化の情報提供	平成18年5月	Step3回答者 300人に配布

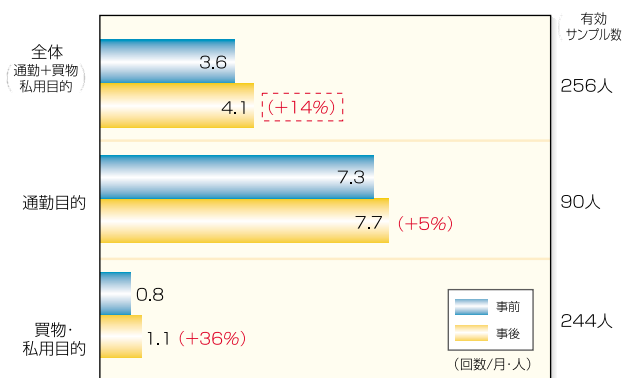
その結果、グッズを皆様にお配りすることを通じて、クルマ利用回数が全体（通勤+買物・私用）で12%減少し、公共交通利用回数は14%増加しました。この環境改善効果を試算したところ、年間約9.1t-CO₂の二酸化炭素排出量（スギの木178本分の年間CO₂吸収量に相当）の削減効果がありました。

1ヶ月当りのクルマ利用回数の変化



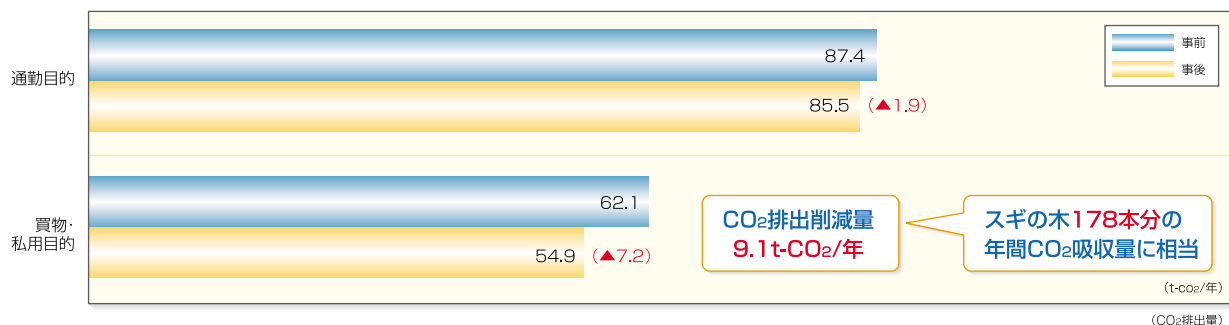
※集計対象:事前・事後アンケート両方に回答頂いた300名を対象とし、さらに、目的地、利用手段・頻度を回答している有効サンプルを対象に集計。

1ヶ月当りの公共交通利用回数の変化



※集計対象:事前・事後アンケート両方に回答頂いた300名を対象とし、さらに、目的地、利用手段・頻度を回答している有効サンプルを対象に集計。

環境排出量緩和効果



○ 平成18年度の取り組み内容

平成18年度は、昨年度取り組んでいただいた地区の皆様へのフォローアップを行うとともに、新しい地区でもグッズを配布し取り組んでいただくことを考えています。また、今年度は、区役所の窓口を通じて転入者の皆様、会社の窓口を通じて会社員の皆様へも、グッズをお配りする予定です。



住民の皆様

昨年度取り組んでいただいた「弘億団地」「大町地区」「すみれが丘団地」に在住の皆様、安公民館の活動に参加されている皆様へは、引き続き新しいグッズをお配りします。また、今年度は新たに「緑井地区」の皆様へもグッズをお配りしていきたいと考えています。



転入者の皆様

安佐南区に転入された皆様へ、安佐南区役所の窓口を通じて、グッズをお配りたいと考えています。



企業の皆様

「マイカー乗るまァデー」の推進キャンペーンモニターに登録された皆様へ、会社窓口等を通じて、グッズをお配りしたいと考えています。

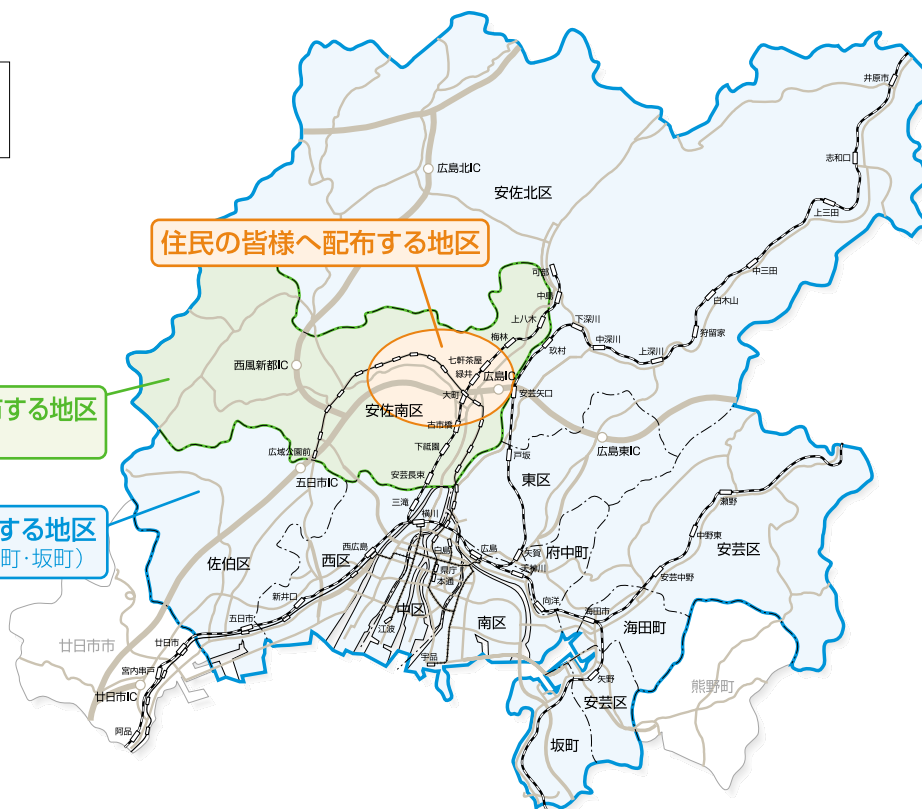
- 高規格幹線道路
- 広島都市高速道路等
- 国道
- 県道・市道

- JR
- 市内電車
- 広電宮島線
- アストラムライン

転入者の皆様へ配布する地区
(安佐南区)

企業の皆様へ配布する地区
(広島市・海田町・府中町・坂町)

住民の皆様へ配布する地区



● 重複してお渡しする可能性があります ●

今年度は、住民の皆様や、転入者、企業で働く皆様へ、幅広くグッズを提供いたします。

そのため、特に安佐南区にお住まいで「マイカー乗るまァデー」にモニター登録されている方など、一部の方へは、グッズとそれに係るアンケートが重複して配られる可能性があります。その際は、少し取り組み内容が異なります※1)ので内容を確認いただき、アンケートにお答えください。

※1 「住民の皆様」へお配りするアンケートは、回答いただきますと更に個人用のグッズをお配りします。詳しくは4ページを参照ください。

今後のスケジュール

Step1～Step4での皆様とのやり取りとしては、訪問配布、訪問回収あるいは郵送配布・郵送回収にて行うことを考えています。



弘徳団地・大町地区・すみれが丘団地・緑井地区にお住まいの皆様・安公民館の活動に参加されている皆様へのお願い

グッズ配布やアンケート調査を訪問配布・訪問回収、あるいは郵送配布・郵送回収にて行う予定です。皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

安佐南区への転入者の皆様へのお願い

安佐南区役所の窓口を通じてグッズとアンケートをお配りする予定です。皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

『クルマと公共交通の「かしこい」使い方を考えるプロジェクト・広島』事務局
<http://www.hirokoku-mlit.go.jp/mm/index.html>

広島大学 交通工学研究室
 TEL/082-424-6921
 ※広島大学へは、市外局番からおかけ下さい。
 住所/東広島市鏡山1丁目5-1

国土交通省 広島国道事務所
 TEL/082-281-4131 (代)
 住所/広島市南区東雲2丁目13-28

国土交通省 広島運輸支局
 TEL/082-233-9166 (代)
 住所/広島市西区観音新町4丁目13-13-2

広島市
 TEL/082-504-2754
 住所/広島市中区国泰寺町1丁目6-34

